

特集

町内会・自治会に 加入しましょう！

町内会に加入し、良好な隣人関係を築いて困ったことをいつでも相談できる暮らしやすい地域をつくりましょう。



明るく住みよい マチづくりの推進へ

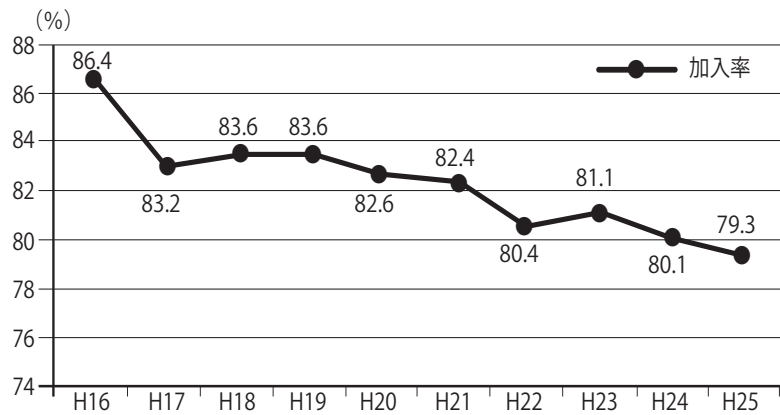
町内会や自治会は、地域住民の親睦を図る集まりというだけではなく、良好な生活環境づくりをはじめ、防災や安全対策に取り組む上で、欠かすことのできない大切な組織です。明るく住みよいマチづくりを推進するためには、「自分たちのマチは、自分たちの力でより良いマチにしていこう」という意識を持って、地域の町内会や自治会に参加することが大切です。

留萌市内の町内会や自治会では、大きく分けて①情報の提供②ふれあいのマチづくり③安心で安全なマチづくり④きれいなマチづくりの4つの活動(図1)に取り組んでいます。

加入率の低下が課題 地域力への影響が懸念

近年では、人口減少や核家族化などによる住民の価値観の多様化、人間関係の希薄化の進行などにより、町内会や自治会への加入率が低下しています。

下記のグラフ(図2)のとおり、過去10年間の加入率は、平成16年度



▲図2 町内会加入率の推移



町内会・自治会では、 こんな活動をしています

① 情報の提供



広報誌や回覧板で、身近な情報や生活に必要なお知らせなどを周知しています。

③ 安全で安心なマチづくり



防犯灯の設置と維持管理などのほか、災害に備えて自主防災活動に取り組んでいます。

② ふれあいのマチづくり



夏祭りやラジオ体操、敬老会などで住民相互の親睦を深めています。

④ きれいなマチづくり



クリーンステーションの管理をはじめ、町内清掃や花壇整備など環境美化に努めています。

▲図1 町内会・自治会の4つの取り組み

の86・4%をピークに年々、低下する傾向にあります。25年度末では総世帯数1万1954世帯に対して加入世帯数は9478世帯、加入率が79・3%と80%を下回りました。加入率の低下は、活動の担い手不足など運営面への支障が懸念されています。また、大地震などの自然災害が発生した場合には、地域の支え合いが不可欠となりますので、地域力の低下による影響は計り知れません。

自主活動の促進へ 助成金を交付します

市では、町内会や自治会の自主活動の促進などを目的とした住民組織運営助成金を交付しています。助成内容は、次のとおりです。

【住民組織に対する助成】

- ① 1組織につき5千円
- ② 1世帯につき1000円
- ③ 一般社団法人北海道町内会連合会が行う共済事業の会費の半額
- ④ 自主防災組織を設置した住民組織に対し、1世帯につき1000円
- ※設置した年度の翌年度に限りです。
- ⑤ 老人クラブ運営の助成として、1組織につき5千円

【行政協力に対する助成】

- ① 市の広報誌配布に対し、1世帯につき1200円
- ② 地域の環境美化に対し、1世帯につき1500円

【その他】

- ① 住民組織で設置し、維持管理する街路灯などの電灯料金の半額(4月分の電気料金×12ヶ月)
- ② 会館などの火災保険料の半額

良好な生活環境のため 町内会に加入しましょう

申請書は各町内会や自治会に送付していますので、5月末までに申請手続きを行ってください。

町内会や自治会は、加入者が自分たちの住む地域をより良くするために考え、力を出し合って活動する組織であり、活動の結果、安全で安心な住みよい地域になることが最大のメリットです。

市では、市役所1階の市民課窓口で転入手続きの際に転入者の皆さんに活動などを紹介するチラシを配布し、町内会や自治会への加入を呼びかけています。

まだ加入していない方は、ぜひ町内会や自治会に加入して良好な生活環境づくりのため、さまざまな活動に参加しましょう。

◇ 市・政策調整課では、町内会や自治会に関する質問に対応していますので、お気軽にお問い合わせください。